

平成 22 年(2010 年) 7 月 30 日発行

淡海エコフオスター通信

~美しいまちづくりを目指して~

滋賀県琵琶湖環境部循環社会推進課

新淡海エコフオスター通信を 発行します

エコフオスターとは、エコ(環境)とフオスター(育成する)を結びつけ、環境こだわり県・滋賀を表す「淡海」を冠した造語です。公共的場所の美化および保全のため、県民、事業者等が当該場所を愛情と責任を持ってボランティアで美化清掃する制度で、環境美化に対する県民等の意識の高揚を図るとともに、ごみの散乱を防止し、県民等と県が一体となった地域活動を推進することを目的としています。

今年度も、エコフオスター団体の活動状況等の情報誌として、淡海エコフオスター通信を発行します。

「びわ湖の日」一斉清掃を 実施しました

今年も7月1日を中心として、県内全域で「びわ湖の日」一斉清掃を実施しました。各地でエコフオスター団体の皆様にもご参加いただき、たくさんのごみを回収することができました。大変暑い中、ご協力いただきましてありがとうございました。



エコフオスター紹介 大津管内

なぎさを美しくする会

なぎさを美しくする会は、平均年齢 71 歳、13 人の団体です。大津市の吾妻川を中心に活動されていて、夏場には河口の藻の回収、その他の時期は川の中のごみの回収をされています。

平成 14 年 11 月に発足し、翌 15 年度からエコフオスターとして活動していただいております。ほぼ毎週活動されており、今回



で 322 回目の活動で、今の目標は 400 回達成だそうです。活動を始めたきっかけは、琵琶湖が大量の藻で汚かったことから、きれいにしようと思ったことだそうです。賛同されるかたを集めて、この会を結成されたそうです。

取材に伺った時は、大変暑い日でしたが、全員お揃いのヘルメット、作業服で、会員オリジナルの藻回収道具を使って回収作業と刈り取った藻の天日干し等の作業をおこなっておられました。

活動後には、全員でミーティングを行っておられます。作業後の会話や、お花見などのイベントが楽しみで参加している方も多そうです。活動を長続きさせる秘訣を教えてくださいました。



(琵琶湖環境部循環社会推進課)

ご縁を絆に変える会

「ご縁を絆に変える会」は、草津駅近辺の飲食店の皆さんが、なにかのご縁で草津に住んだり働いたりしているのだから、



このご縁を大切にしていびわ湖をきれいにし、びわ湖に恩返ししようということで、この活動を始めたとのことです。

活動当初は10名程度であったのが、現在では飲食店5店と賛同してくれたお客さんも加わり40名近くになってきたということです。今後もこの活動を広めて、メンバー全員が手をつないでびわ湖を一周取り囲めるようになるのが夢だとのことです。

取材させていただいた7月25日で、エコフオスターとしての活動としては2回目ですが、ごみ拾い活動としては5回目のとのことです。今後、10月には湖北の居酒屋エコラブチームとの同時

清掃活動の開催や、8月末頃に草津市公園課との花植え活動（湖岸のコスモスの植え）な



ども計画しているということで、ますます活動の輪が広がっていきそうです。

（南部環境・総合事務所環境課）

ご案内

国道303号線のごみをなくすために

各ボランティア団体をはじめとするみなさんの活動により、高島市内の市街地は比較的ごみの少ない状態が保たれています。しかし、そこから離れた国道303号線沿いには散在性ごみが非常に多いことから、今年度から高島市と県が協力して清掃活動をはじめました。8月18日（水）には建設業協会高島支部にもご参加いただいて清掃活動をお

こなしますが、他にもご協力いただける団体がありましたら高島環境・総合事務所環境課(0740-22-6066)までご連絡ください。なお、活動は毎週水曜日 9:30~11:00におこなっています。



（高島環境・総合事務所環境課）

8月の行事予定

- ・8月18日（水）ほか毎週水曜日
国道303号線清掃活動（高島市今津町）

7月の合意団体

- ・ 有限会社フジノ（長浜市）
国道365号線（長浜市野村町周辺）
- ・ 吉田興行（長浜市）
国道365号線（長浜市東上坂町周辺）

発行

滋賀県琵琶湖環境部循環社会推進課

電話 077-528-3492 FAX 077-528-4845

eメール df00@pref.shiga.lg.jp

平成 22 年(2010 年) 8 月 31 日発行

淡海エコフオスター通信

~美しいまちづくりを目指して~

滋賀県琵琶湖環境部循環社会推進課

国道 303 号線で 69 袋のごみを回収しました

8 月 18 日(水)の午前中に、建設業協会高島支部、高島土木事務所および高島環境・総合事務所の総勢 58 名で、高島市今津町保坂から杉山までの国道 303 号線約 3km を清掃しました。暑い中、汗を流しながら 1 時間ほど活動し、45 リットルのごみ袋に計 69 袋のごみを回収しました。これは、高島市民 1 人が約 19 年間に出すごみの量に相当します。



可燃ごみ	カン・ビン	不燃ごみ	計
46 袋	21 袋	2 袋	69 袋
2,070 リットル	945 リットル	90 リットル	3,105 リットル

居住地から離れたこの場所で、これほど多くのごみが捨てられていることには驚きを隠せません。国道 303 号線の自然豊かな景観を維持し、ドライバーのみなさんが快適に走行できる道路にするためにも、県では散在性ごみ対策にさらに力を入れて取り組んでいきます。



(高島環境・総合事務所環境課)

エコフオスター紹介 甲賀管内

株式会社 福本設備

活動場所：県道貴生川停車場線、

主要地方道草津伊賀線（甲賀市）

株式会社福本設備さんは、甲賀市水口町三大寺にある会社で、平成 17 年 11 月からエコフオスター活動に参加

いただいています。参加人数は 10 人で、毎月 1 回土曜日の 7 時 30 分



から県道貴生川停車場線と草津伊賀線の道路の清掃活動に励んでおられます。

回収される主なゴミは、空き缶、空きビン、レジ袋や煙草の吸い殻だそうで、活動当初からゴミの量にはあまり変化がないということです。回収されるゴミは身近なものばかりですので、安易にポイ捨てしないよう訴えていく必要性を感じますし、私たち自身も気をつけたいといけません。

今年の夏は例年以上の猛暑で、朝から厳しい暑さの中、社員の皆さんが一斉に清掃活動に励まれる姿を清々しく感じました。

同社は地元密着企業として、美しいまちづくりを目指しておられ、



当エコフオスター活動以外にも、環境保全のための美化活動に積極的に参加しておられるそうです。今後とも地域を愛し、愛される企業としての御活躍を期待しております。

(甲賀環境・総合事務所環境課)

エコフオスター紹介 東近江管内
小川協議所

活動場所：一級河川 大同川
(東近江市 蕎麦地橋～大溝橋)

小川協議所(代表 自治会長 長谷川清一さん)では、平成13年6月から年8回程度、一級河川大同川で、堤防の草刈り、散在性ゴミの回収、植栽の管理などの美化活動、環境改善活動に取り組まれています。



最初のころは、食品トレイ、紙パック、空き缶などのゴミが多くて大変だったそうですが、次第にゴミが少なくなってきたということで、継続的な取り組みの成果が出てきているようです。

それでも、まだまだゴミが目立つところもたくさんあるそうで、特に大同川上流から流れてくるゴミが多いことから、取水口では役員が毎日のようにゴミの回収をされているそうです。

堤防の美化活動でも、つる草や雑草が多いために苦労されており、特に川の中州に繁っている雑草の草刈りは、草刈機の利用も危険があり大変とのことでした。

以前は雑草が生い茂って気味が悪かったため、人通りも少なかったそうですが、活動を始めてからは

付近の住民の方々が、朝夕の散歩やウォーキングのコースに利用されるようになり、喜ばれているということでした。



(東近江環境・総合事務所環境課)

みんなが楽しめるにぎわう湖岸づくり
啓発&清掃活動 を開催しました

毎年、夏になると湖岸はバーベキュー等のレジャーで楽しむ人々にぎわいます



が、それに伴いごみも増えます。このため、県民の方やNPO団体、行政機関など約40名が参加し、守山市の湖岸緑地(赤野井町～山賀町)でバーベキューごみの持ち帰り啓発・清掃活動を行い、1時間半で約120kgのごみを回収しました。



また、活動の最後には外来魚の堆肥で育てられたスイカでスイカ割り大会を行い、子どもたちも参加して大いに盛り上がりました。

(南部環境・総合事務所環境課)

9月の行事予定

- ・毎週水曜日
- 国道303号線清掃活動(高島市今津町)

8月の合意団体

- ・ユーロード(長浜市)
- 国道365号線(長浜市東上坂町周辺)

発行

滋賀県琵琶湖環境部循環社会推進課
電話 077-528-3492 FAX 077-528-4845
eメール df00@pref.shiga.lg.jp

平成 22 年(2010 年) 9 月 30 日発行

淡海エコフオスター通信

~美しいまちづくりを目指して~

滋賀県琵琶湖環境部循環社会推進課

日本観光協会関西支部

「観光地美化奉仕団体表彰」がありました

先月、日本観光協会関西支部の「観光地美化奉仕団体表彰」が行われ、淡海エコフオスター合意団体も表彰を受けられました。この賞は、観光地の美化景観の保全等に尽力されている団体・個人を対象として、毎年表彰されているもので、平成 22 年度は、滋賀県内で 4 団体が受賞され、淡海エコフオスター団体としては、「湖岸に咲くハマヒルガオを守る会」と太田川「夢の会」が受賞されました。

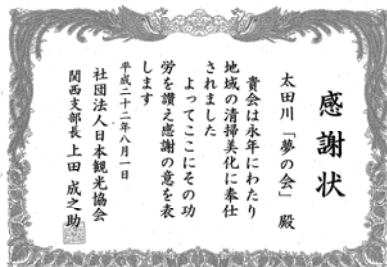
8 月 24 日には、そのうちの太田川「夢の会」に対して、滋賀県湖東環境・総合事務所所長室で感謝状の伝達式がありました。新聞記者からのインタビュー

に対し本多重男代表は、「地道な活動を継続することで、将来的には昔のように子どもたちが泳げる美しい川に戻したい」と力強く今後の意気込みを語っておられました。

(湖東環境・総合事務所環境課)

平成 22 年度 滋賀県内受賞団体一覧

- ・速野学区まちづくり推進会議
- ・湖岸に咲くハマヒルガオを守る会
...湖岸のハマヒルガオ群落の保全・清掃活動等
- ・えいげんじ観光ボランティアガイド協会
...大本山永源寺並びにその周辺の清掃活動等
- ・太田川「夢の会」
...多賀大社門前町を流れる太田川の清掃活動等



エコフオスター紹介 湖東管内

太田川「夢の会」

活動場所：太田川
(多賀大社～名神高速道路高架下付近)



太田川「夢の会」は、平成 16 年 5 月か

ら会員 25 名で清掃活動を始められ、毎月 1 回、土曜日に活動を実施しておられます。この活動は、太田川河川改修にあたり底打ち工法ではなく、中洲を造り環境に配慮した工事が実施されたことをきっかけとして始められたそうで、豊かな自然環境の中で魚などが棲息する昔の河川を取り戻りもどそうと結成されたそうです。

長年清掃活動に取り組まれた結果、今では太田川のあちこちで、魚やトンボ、ヘビなどを見ることができるようになったとのこと。「一番の感激はアブラボテ(タナゴの仲間)が帰ってきたことです。中洲に菖蒲などの草花を植えたことにより、やっと生物が生き続ける環境になり、浄化作用も手伝って豊かな自然環境作りが着実に進んでいるのが自慢でもあります。」と代表の本多重男さんは笑顔で語ってくれました。

この日の清掃作業では、観光名所多賀大社から町内を流れる太田川のゴミ拾いなど清掃作業全般の他、護



岸に設置した 20 以上もあるプランターに咲く花の手入りに大わらわ。

今後も引き続き、太田川の豊かな自然や環境を守り、子どもたちが楽しく川遊びや魚取りができたり、訪れた人々に憩いと安らぎを与えられるようしたいと力強い抱負を語っておられました。

(湖東環境・総合事務所環境課)

エコフオスター紹介 湖北管内
扶桑工業株式会社

活動場所：一級河川 長浜新川
(長浜市 大戌亥橋～湖岸)

扶桑工業株式会社は、エコフオスター制度の開始当初の平成13年5月に、湖北管内では最初にエコフオスター活動の協定を県と締結され、活動されています。会員数は238人、活動は第4土曜を基本として、月1回、約60の方が会社近くの長浜新川(大戌亥橋から湖岸までの区間)で活動されているとのことでした。



訪問した当日、午前8時30分頃にはごみ拾いを終え、皆さんは草刈機を手にした社長さんを先頭に河川敷の兩岸、隣接する市道の歩道の植え込みの除草をされておられました。活動は、ごみ拾いだけでなく、草刈り機を会社で購入されて河川敷の草刈りをされておられます。4月から12月は草刈りを主に、冬場はゴミ拾いを主体に活動されているとのことでした。

活動場所の長浜新川は河川敷の遊歩道が途中で終点となり、その先の下流側は特に、放っておくと草がすぐに繁茂して、ごみを捨てられやすい場所になってしまうそうです。捨てるごみはペットボトル、空き瓶、空き缶ですが、その他タイヤ、自転車、布団まで捨てられていることがあるそうです。それでもエコフオスター活動により、ごみの量は活動当初



から比べると半分くらいに減ってきているとのことでした。活動の効果として、清掃活動を通じて社員の美化意識の向上

に役立っているとのことでした。

(湖北環境・総合事務所環境課)

平成22年度「びわ湖を美しくする運動」
多くの方に参加いただきました

県では、「滋賀県ごみの散乱防止に関する条例」を定めており、その中で「びわ湖の日(7月1日)」、5月30日、12月1日の3日を環境美化の日と定めています。今年度も、7月1日の環境美化の日を基準日として、「びわ湖を美しくする運動」を実施し、多くの皆さんに県内各地で、様々な活動に参加いただきました。



このたび、今年度の参加者数およびごみの回収量がまとまりました。13万3千人を超える方々にご参加をいただき、約817トンものごみを拾っていただきました。回収されたごみの多さには、大変驚かされますが、最も回収量の多かった昭和60年代と比べると、6分の1程度にまで減少しており、環境美化に対する皆さんの思いが、徐々にではありますが成果を出しつつあると感じています。今後も、引き続き県民総ぐるみの清掃活動を行っていきたくと思っていますので、今後ともご協力をお願いいたします。

(循環社会推進課)

10月の行事予定

- ・10月10日(日)
「大津祭 ひろえば街が好きになる運動」
(主催：日本たばこ産業(株))
- ・10月17日(日)
「ぐるっと・びわ湖・クリーンアップ」
(主催：(社)滋賀県トラック協会)

9月の合意団体

- ・滋賀短期大学附属高等学校(大津市)
県道大津インター線ほか
(大津市朝日が丘周辺)
- ・A Z A I 建設(長浜市)
県道高山長浜線(長浜市今荘町周辺)

発行

滋賀県琵琶湖環境部循環社会推進課
電話 077-528-3492 FAX 077-528-4845
eメール df00@pref.shiga.lg.jp

平成 22 年(2010 年) 10 月 31 日発行

淡海エコフオスター通信

~美しいまちづくりを目指して~

滋賀県琵琶湖環境部循環社会推進課

「環境美化の日」一斉清掃を実施します

滋賀県では、県民の環境保全に対する意識の高まりを願って、12 月 1 日を「環境美化の日」と定め、毎年環境美化運動を実施しています。本年度も、おおむね 11 月 21 日(日)から 12 月 5 日(日)の期間に県内全域での清掃活動の実施を予定しています。

エコフオスター団体の皆様におかれましては、活動の趣旨をご理解いただき、各市町や団体が実施されま



す環境美化活動への参加や、自主的な清掃活動等、ご協力についてよろしくお願いたします。

昨年度は、県内全域で 9 万 8500 人を超える方々に参加いただき、670 トン以上のごみを回収することができました。平成 4 年度のごみ回収量が 3000 トン以上であったことを考えると、ごみの量は減少傾向



にあります。しかし、その一方で、依然として悪質なごみの投棄があとを絶たず、散乱ごみが美

しい景観を損ねています。これからも、ごみのない美しい湖国の実現に向け、ご協力についてよろしくお願いたします。

(循環社会推進課)

エコフオスター紹介 高島管内

高島鉦建株式会社

活動場所：県道蘭生日置前線（今津総合運動公園付近）



高島鉦建(株)では、毎月 10 名程度が参加して清掃美化活動をされています。活動をは

じめた平成 17 年度当初は今津町杉山の道路沿いを清掃されていて、回収量は毎回 20 袋ほどあったそうです。しかし、活動を続けるうちに一定の成果が現れ、ごみの量が 5 袋ほどに減ったため、平成 21 年度から活動場所を現在の今津町梅原に変更されました。ここでもはじめは 8 袋あったものが、現在では 2~3 袋に減ってきたということです。ただ、今津総合運動公園がよく利用される時期には、道路沿いに食べ物の包装紙やサランラップなどが飛んできたりして、ごみの量がやや増えるようです。取材にうかがったのは 7 月の週末でしたが、この日もパンやおにぎりの袋、ペットボトル、ボールまでもが落ちていました。

活動の効果については、職員の意識変化につながっていると同時に、住民の方への啓発効果もあるのではないかとおっしゃっていました。また、市役所や県の事務所へ行った際に感謝の言葉を言われる



ことがあり、その言葉を励みに活動に取り組んでおられるそうです。現在の活動場所でごみがなくなれば、今後また、

より清掃が必要な場所を検討して活動していきたいとのことでした。

(高島環境・総合事務所環境課)

エコフオスター紹介 大津管内

特定非営利活動法人瀬田川リバプレ隊

活動場所：高橋川（大津市 瀬田南小学校付近）



瀬田川リバプレ隊では、平成18年6月からエコフオスター活動として、高橋川の清掃

活動を行ってられます。会では、瀬田川や高橋川での清掃活動や水質調査など、河川の環境保全活動を中心に幅広く取り組まれています。当初は、瀬田川を中心に活動をされていたそうですが、高橋川河川敷のごみの散乱対策にも取り組もうと、定期的な活動を始められたそうです。その後、徐々に高橋川流域の地元のかたも活動に参加されていったそうで、現在では、毎月25日にリバプレ隊と地元の方が協力して、継続的な活動をされています。

活動に参加させていただいたのは、まだ暑い時期でしたが、20名近い方が活動に参加しておられました。この日の作業は前日に刈っておかれた枯れ草の袋詰め作業が中心でしたが、雑草の刈り取り作業や、河川敷や川底、護岸のごみの回収をされておられました。以前は川の中に自転車やタイヤまでが捨てられていたそうですが、皆さんの継続的な活動により、徐々に大型のごみは減ってきているようです。それでもビニール袋や空き缶、ペットボトルなどが見られました。



高橋川は、川底の一部に砂州や草が残り、小魚が泳ぎ、それを狙ってかわせみも見られるということです。皆さんの地域の環境美化に対する思い入れを強く感じました。

（循環社会推進課）

大津地区「環境美化の日」環境美化活動に参加しませんか

12月1日の「環境美化の日」の取り組みの一環として、県主催の環境美化活動を今年も県内各地域で実施します。

大津地区では、12月1日（水）9:00から、皇子が丘公園、JR膳所駅前、JR



石山駅前の3カ所をスタート地点とする4つのコースで、清掃活動を行います。昨年度、大津地区では、県職員の他、120人を超えるエコフオスターの皆さんや民間企業の皆さんにもご参加いただきました。各エコフオスター団体の皆様におかれましては是非ご参加いただきますようお願いいたします。

（循環社会推進課）

12月1日は
「環境美化の日」です

11月の行事予定

・11月21日(日)～12月5日(日)
「環境美化の日」県下一斉清掃

10月の合意団体

・ヤンマー株式会社びわ工場（長浜市）
県道湖北長浜線（長浜市川道地先）

発行

滋賀県琵琶湖環境部循環社会推進課

電話 077-528-3492 FAX 077-528-4845

eメール df00@pref.shiga.lg.jp

平成 22 年(2010 年) 11 月 30 日発行

淡海エコフオスター通信

~美しいまちづくりを目指して~

滋賀県琵琶湖環境部循環社会推進課

「環境美化の日」一斉清掃を実施します

12 月 1 日は、「環境美化の日」です。今年の「環境美化の日」環境美化活動は、11 月 21 日(日)から 12 月 5 日(日)までの期間を中心に開催され、県



主催 7 事業、市町・団体主催 34 事業が予定されています。この清掃活動は昭和 47 年から開始され、毎年約 10 万人近い方にご参加

いただいています。積極的なご参加をお待ちしております。

滋賀県主催の清掃活動		
大津地区	12 月 1 日	大津市石山駅、膳所駅、大津駅周辺
南部地区	12 月 1 日	南郷桐生草津線(草津市馬場町付近)
甲賀地区	12 月 1 日	野洲川河川敷(甲賀市水口橋~内貴橋)
東近江地区	12 月 1 日	愛知川左岸堤防(東近江市葉枝見橋付近)
湖東地区	12 月 4 日	犬上川兩岸(彦根市犬方町から下流)
湖北地区	12 月 3 日	長浜新川兩岸(大辰巳橋付近)他
高島地区	11 月 30 日	国道 303 号(高島市今津町保坂付近)

詳細については、下記アドレスをご覧ください。

<http://www.pref.shiga.jp/hodo/e-shinbun/df00/20101119.html>

(循環社会推進課)

エコフオスター紹介 南部管内

北遊遊倶楽部・北子ども会

活動場所：主要地方道大津能登川長浜線(北交差点~新家棟川橋)



北遊遊倶楽部・北子供会は、淡海エコフオスター制度が始まった平成 12 年度から活動を始められ、今年で丸 10 年になります。毎月第 3 日曜日の 9 時から、北遊遊倶楽部メンバーと北子供会およびその父兄約 20 名が参加して、県道大津能登川長浜線の北交差点から新家棟川橋までの約 2km にわたり清掃されています。

また、あわせて、「北環境を守る会」として、田んぼのあぜ道の草刈りや清掃、水質測定なども実施しておられます。

この日は取材があるということで、普段より多い約 40 人が参加され、約 9.6kg のごみを回収していただきました。

ごみの数は、タバコの吸い殻が圧倒的に多く、その他では食べ物容器や包装、空き缶などが多いものの、活動当初に比べるとかなり減っており、また、草刈りをするようになってからはポイ捨てごみが大きく減少しており、この効果は大きいとのこと。

活動の効果としては、子供たちの環境意識の向上や参加してくれている父兄の啓発につな



っており、また、ごみ拾いをした結果(重量)や川の水質状況などを子供たちに伝えることによって、子供たちのやりがいにもなっていると思うと話しておられました。

(南部環境・総合事務所環境課)

エコフオスター紹介 甲賀管内
アヤハプラザ水口

活動場所：国道 307 号（甲賀市水口大橋北詰～水口橋北詰）



アヤハプラザ水口は、甲賀市水口町水口にあるショッピングセンターで、平成 15 年にエコフオスター活動として合意書を取り交わしておりますが、それ以前の平成 12 年から活動しておられるそうです。活動は毎月第 4 水曜日の 9 時 30 分から実施されており、出店されておられる 12 店舗から当番制で毎回 8～10 人程度で活動しておられます。

活動場所は国道 307 号線やアヤハプラザの周辺道路を清掃しておられます。回収されるごみは紙くず、空き缶、空きビンや煙草の吸い殻が主なものですが、活動当初と比べるとごみの量は減っていると感じておられます。ただ、毎回同じような物が入ったレジ袋が捨ててあり、特定の人が捨てているものと思われる。こうしたごみがカラスに突かれ、道路いっぱいには散乱し、困っておられます。一部の人の心ない行いが、街の美観や環境を損なうことを心苦しく思います。

今後はごみ回収に止まらず、交差点の除草も行ってい



きたいと考えておられるそうで、美しい環境づくりに熱心な姿勢を見せていただきました。

（甲賀環境・総合事務所環境課）

「淡海エコフオスター制度」のパンフレットを作成しました

このたび、淡海エコフオスター制度のパンフレットを作成しました。パンフレット裏面に活動を始めのための必要様式を掲載するとともに、実施要領を活動していただく皆さんに関係する部分のみの要約にするなどの修正をしております。すでにエコフオスター活動に参加されている皆様におかれましても、新規のメンバーを募集する時の資料として使っていただけたらと思います。



パンフレットは、枚数に限りはございますが、県庁循環社会推進課および各環境・総合事務所環境課にて配布しております。滋賀県循環社会推進課の下記アドレスからも入手することができます。ぜひご活用ください。

<http://www.pref.shiga.jp/d/haikibutsu/ecofoster/index.html>

（循環社会推進課）

12月1日は
「環境美化の日」です

12月の行事予定

・11月21日(日)～12月5日(日)
「環境美化の日」県下一斉清掃

11月の合意団体

・丸山建設株式会社（彦根市）
県道三津彦根線
（彦根市楡町～三津交差点）

発行

滋賀県琵琶湖環境部循環社会推進課

電話 077-528-3492 FAX 077-528-4845

eメール df00@pref.shiga.lg.jp

平成 22 年(2010 年) 12 月 28 日発行

淡海エコフオスター通信

~美しいまちづくりを目指して~

滋賀県琵琶湖環境部循環社会推進課

「環境美化の日」環境美化活動へのご協力ありがとうございました。

12月1日は「滋賀県ごみの散乱防止に関する条例」



に定められた「環境美化の日」で、その前後の期間に県内全域で一斉清掃活動を実施しました。詳細報告は、次号でさせていただきますますが、エコフオスター団体の皆様

には、各地の会場で積極的に活動いただきました。誠にありがとうございました。

(循環社会推進課)

淡海エコフオスター活動の延長にご協力をお願いします。

淡海エコフオスター活動は、最長2年毎に合意の更新をお願いしています。平成23年3月末で合意書の期間が終了する団体には、先日、意向確認の書類を送付させていただきました。県としては、ぜひ延長いただきたいと考えております。更新の意向確認の書類が届いた団体におかれましては、是非とも更新の意思表示をしていただきたく、よろしく願いいたします。(締切：平成23年1月17日)

また、年度末に向けて、実績報告の準備をお願いします。補助金制度は終了しましたが、活動日や参加者数、活動写真などの実績報告は、引き続きお願いします。詳細については、後日、依頼させていただきますが、写真などの準備をよろしく願いいたします。

(循環社会推進課)

エコフオスター紹介 東近江管内

北之庄沢を守る会

活動場所：北之庄沢



北之庄沢を守る会は、平成 14 年に住民で設立された団体です。西の湖の南西に広がる水郷地帯「北之庄

沢(17.5ha)」をきれいにするため、毎週日曜日にごみ拾いを実施され、また年数回、ホテイアオイの除去、草刈り、ヨシ刈り等に取り組んでおられます。

取材日(8/22)は、会員(約 40 名)が、北之庄沢の周囲の草刈り、田舟による水面のごみの回収、集積作業を行っておられました。また、地元の高校生やPTAの方々も、この活動に合わせて清掃活動に汗を流されていました。回収されたごみは、空き缶、ペットボトル、弁当殻、家庭ごみなどが多く、時には布団やタイヤまで流れ着くそうです。清掃は、徒歩と田舟で、水陸の両方から実施されています。特に、水辺や水中のごみは引き上げるのに手間がかかり大変苦勞をされているそうです。



一方で、北之庄沢の現状を知ってもらうため、地元ケーブルテレビでの広報や、小中学校での

環境学習などを通じ、環境美化を積極的に呼びかけられました。その結果として、上流地域の方々、企業や地元の学校等が清掃活動に参加されるようになり、北之庄沢を美しく復活させることに成功されました。この活動により、同会は平成 18 年には国交省(都市景観大賞)、平成 20 年には日本観光協会から表彰を受けておられます。これを励みに、同会では若い会員を増やし、広範囲な美化活動に取り組んで行きたいということです。そのためにも、一人でも多くの方に活動に参加してもらい、環境保全・環境美化活動に関心と理解を持っていただければと願っております。(東近江環境・総合事務所環境課)

活動場所：芹川（彦根市 琵琶湖線鉄橋～湖岸）

NPO法人芹川は、彦根市内を流れる芹川を中心に活動している3市民活動団体と芹川に隣接す



る約10の自治会が協働組織となり、美しい芹川を後世に引き継ごうと2004年に設立されました。

主な清掃活動としては、毎年6月に実施している芹川一斉清掃と毎月第1日曜日に実施している毎月清掃があります。車からのポイ捨てごみは現在もあるが、「以前に比べ清掃活動も頻繁になり、ごみの量も減ってきており、お陰で河川が美しくなり清掃作業もとても楽になりました。」と汗混じりの笑顔で語っていただきました。活動をしているの大きな効果としては、若い人が参加してくれるとお年寄り



が元気になることだそうです。何年前か前に、雨が降ってきたので皆が帰りかけた時に高校生がきて、「どこを掃除したらエエンヤ？」と聞かれ、雨の中であったが「ホナやろうか」と皆でやり出したことがあったとのことです。これらも含め、環境保全の関心のある参加者が日増しに多くなってきたのが喜びだとも語っておられました。

また、清掃活動以外にも、「湖東焼きを育てる会」や「彦根りんごを復活する会」などの市民団体と協働して、芹川近くでいちごプレーパークやりんご園を設置し、市民に開放しておられます。りんご園内には夏場にできる和りんごを食べたり、グランドゴルフもできるすばらしい憩いの場所となっています。

（湖東環境・総合事務所環境課）

美しいまちづくり

～国道303号線清掃活動を通じて～

高島環境・総合事務所で行ってきた国道303号線沿いの清掃活動が、12月で無事終了しました。高島市や建設業協会高島支部のみなさんにもご協力いただき、4月からの活動回数は計26回、回収したごみの量は家庭用の大ごみ袋に497袋（約22,350リットル）となりました。また、清掃活動と並行して、駐車帯での啓発活動や投棄防止のための看板設置などの対策をおこなったこともあり、この道路沿いの景観は大幅に改善されています。



ただ、清掃した

にも関わらず新たにごみが投棄されているのが一部の場所で見受けられます。今後、きれいになったまちをどう維持していくのか、問題を根本的に解決するために県として何をすべきなのかを考え、実行していきます。エコフオスター団体をはじめとする県民の皆様にも、引き続き美しいまちづくりへのご協力をお願いいたします。

（高島環境・総合事務所環境課）

12月の合意団体

- ・株式会社 中島電業所（草津市）
主要地方道草津守山線（草津市川原町地先）
- ・株式会社 ハヤマ建設
主要地方道守山栗東線（栗東市出庭地先）
- ・アオキテクノ株式会社
県道欲賀守山甲線、くすのき通
（守山市金森町地先他）
- ・青山工業所
県道大津停車場線、伊香立浜大津線
（大津市浜町～浜大津地先）
- ・木谷工務店
国道365号線
（長浜市木之本町 田部東～東横町）

発行

滋賀県琵琶湖環境部循環社会推進課

電話 077-528-3492 FAX 077-528-4845

eメール df00@pref.shiga.lg.jp

平成 23 年(2011 年) 1 月 31 日発行

淡海エコフオスター通信

~美しいまちづくりを目指して~

滋賀県琵琶湖環境部循環社会推進課

「環境美化の日」環境美化活動へのご協力ありがとうございました。

12月1日は「滋賀県ごみの散乱防止に関する条例」に定められた「環境美化の日」です。「環境美化の日」環境美化活動は、美しく住みよい郷土づくりを進めるための環境保全県民運動として、県民、企業、各種団体、県および市町が一体となって、県内全域を対象に実施している、県民総参加の清掃運動です。



今回も、県内全市町で、自治会やボランティア団体等を単位として、延べ 8 万 4000 人近くの方にご参加いただき、640 トンものごみを回収することができました。

そのうち、12 月 1 日に実施した大津地域での清掃活動では、皇子が丘公園周辺、膳所駅周辺、石山駅



周辺など 4 つのコースで、合計約 420 人の方に参加いただき、290kg を超えるごみを回収いただきました。

エコフオスター団体の皆様には、各地の会場で積極的に活動いただき、誠にありがとうございました。今後とも環境保全に関する活動へのご理解とご協力をいただきますとともに、引き続き環境美化活動にご参加いただきますようよろしくお願いいたします。

(循環社会推進課)

エコフオスター紹介 湖北管内

菱琵テクノ株式会社

活動場所：県道安養寺虎姫線他（長浜市月ヶ瀬町）



菱琵テクノ株式会社は本社・虎姫製造所が長浜市月ヶ瀬町に所在し、その他県内外に 3 カ所の製造所を有する企業で、各種硬質塩化ビニール製品を主に製造されています。エコフオスター活動は平成 16 年 7 月から開始されました。団体の会員数は 50 人、活動は第 2 月曜を基本に、当番制で 1 回に 10 名程度で月 1 回、活動されています。訪問した 7 月は、第 2 月曜が雨天だったため振り替えての活動でした。活動するうえでの苦勞として、湖北地域は冬季、雪の日や、風の強い日が多いなど天候が悪いことをあげておられました。

会社の皆さんは道路のごみだけでなく道路と平行して流れる農業用水路に捨てられているゴミも、長さ 1.3m のマジックハンドのような道具を使って拾っておられました。ごみの内容は空き瓶、空き缶、たばこの吸い殻の他、田の波板などでした。ごみの量は季節的には 5 月が多いそうですが、活動当初から比べると印象として 1/3 くらいに減ってきているとのこと。落ちていたごみが減ると、ごみを捨てるようになるからではないかとのことでした。



菱琵テクノさんによると、会社は「母なる湖」琵琶湖にそそぐ河川に近く、環境保全の重要性は社員の誰もが肌で感じているということです。このような全員参加型の活動を行うことで社員間のコミュニケーションや、地域への環境美化意識を高めることに役立っているとのことでした。取材して世話役の方が活動を主導され、開催日の事前連絡や出欠席等の確認をされているとのこと、長く活動が続けられている秘訣だと感じました。

(湖北環境・総合事務所環境課)

エコフオスター紹介 高島管内

株式会社澤村

活動場所：高島停車場線（高島市 JR 近江高島駅前
～勝野）



株式会社澤村では、毎月10～15名がエコフオスター活動

をされています。各部署が毎月交代で担当となり、その月によって道路沿いのごみ拾いをしたり雑草抜きをされたりしているそうです。また、参加する人も毎回入れ替わり、社員みんなが活動に取り組める環境をつくっておられます。雨天の場合は、中止せずに日を変更して実施されているということで、活動に対する姿勢も積極的です。取材にうかがった日は、JR近江高島駅前のロータリーから旧国道161号線を経て会社に戻るというコースでごみ拾いがおこなわれ、タバコの吸い殻や廃プラ、紙くずといったごみが回収されました。

ごみの量は、活動を始めた頃と比較すると減ってきたそうで、日々効果を感じられている様子でした。しかし、道路脇では側溝の



網蓋がなかなか上がらず、そこに落ちているごみが回収できないといった課題もあるようです。今後は、より清掃が必要な場所での活動を考えていきたいとのことでした。

（高島環境・総合事務所環境課）

淡海エコフオスター活動の 更新手続きについて

平成23年3月末で合意書の期間が終了する団体には、12月に更新の意向確認の書類を送付させていただき、多くの団体から継続いただけるというお答えをいただきました。まだ、お答えをいただいていない団体におかれましては、県としては、ぜひ延長いただきたいと考えております。意向確認の書類が届いた団体で、まだ更新との回答をいただいていない団体におかれましては、是非とも更新の意思表示をしていただきたく、よろしくお願いたします。

継続しないというご回答をいただいた団体の皆様にも長年にわたり、ご協力いただきましてありがとうございました。エコフオスター団体ではなくなりましても、今後とも環境保全に関する活動へのご理解とご協力をいただきますようよろしくお願いいたします。

なお、継続いただけるという回答をいただいた団体に対しましては、3月上旬をめどに、実施期間延長についての通知を送付させていただきますので、よろしくお願いいたします。

また、年度末に向けて、実績報告の準備をお願いします。補助金制度は終了しましたが、活動日や参加者数、活動写真などの実績報告は、引き続きお願いします。詳細については、後日、依頼させていただきますが、写真などの準備をよろしくお願いいたします。

（循環社会推進課）

1月までの合意団体

- ・南州興業株式会社（高島市）
県道安曇川今津線（高島市新旭町饗庭地先）
- ・奥村管工株式会社（大津市）
県道近江八幡大津線他（大津市瀬田地先）

発行

滋賀県琵琶湖環境部循環社会推進課

電話 077-528-3492 FAX 077-528-4845

eメール df00@pref.shiga.lg.jp

平成 23 年(2011 年) 2 月 28 日発行

淡海エコフオスター通信

~美しいまちづくりを目指して~

滋賀県琵琶湖環境部循環社会推進課

平成 22 年度

活動実績報告をお願いします

先日、活動団体の皆様に、「淡海エコフオスター事業に係る平成 22 年度実績報告および平成 23 年度実施計画の提出について」という文書を送付いたしました。3 月までの活動が終了しましたら、「活動実績報告・実施計画書」と「活動記録写真」を、4 月 11 日までに下記窓口まで提出してください。

[大津市]

県庁 循環社会推進課

〒520-8577 大津市京町4-1-1

[草津市・守山市・栗東市・野洲市]

南部環境・総合事務所 環境課

〒525-8525 草津市草津3-14-75

[湖南市・甲賀市]

甲賀環境・総合事務所 環境課

〒528-8511 甲賀市水口町水口6200

[近江八幡市・東近江市・日野町・竜王町]

東近江環境・総合事務所 環境課

〒527-8511 東近江市八日市緑町7-23

[彦根市・愛荘町・豊郷町・甲良町・多賀町]

湖東環境・総合事務所 環境課

〒522-0071 彦根市元町4-1

[長浜市・米原市]

湖北環境・総合事務所 環境課

〒526-0033 長浜市平方町1152-2

[高島市]

高島環境・総合事務所 環境課

〒520-1621 高島市今津町今津 1758

(循環社会推進課)

エコフオスター紹介 大津管内

株式会社伊藤園大津支店

活動場所：県道伊香立浜大津線

(京阪線滋賀里駅～南滋賀駅)

株式会社伊藤園大津支店は、湖南地区の他、京都市山科区、左京区などを営業範囲としてお



られるということで、平成 21 年 4 月からエコフオスター活動に参加いただいています。活動内容としては、月 1 回(水曜日)程度、活動場所においてごみ拾い等の清掃活動をされています。また、株式会社伊藤園では、エコフオスター活動の他に、「琵琶湖環境保全活動」として、12 月から 2 月の 3 ヶ月間を通して、琵琶湖周辺を中心に、クリーンアップ活動を実施しておられ、12 月 19 日には、参加者も募って、西の湖で「葦刈り」も行われました。

取材に伺った日は、営業所入り口にエコフオスター活動ののぼり旗を揚げ、営業所を中心に滋賀里駅方面及び南滋賀里駅方面に分かれて、京阪電車と平行した道路の清掃活動を実施されました。特に、線路と道路との間にある側溝の中には沢山のごみが捨てられていました。回収量は 70 リットルのごみ袋のほぼ一杯になり、改めてポイ捨てごみの多さを痛感しました。

ごみの内容は特に煙草の吸い殻、空き缶、ペットボトル、紙袋、ビニール袋が多かったです。エコフオスターの活動を通じて元気で若さ溢れる従業員や家族又子供たちに美化意識が根付いて頂けたらと思いましたが、



(循環社会推進課)

エコフオスター紹介 南部管内
株式会社イマック

活動場所：幸津川服部線（守山市幸津川郵便局前～
稲荷大橋）

平成16年
2月よりエ
コフオスタ
ー活動とし
て、毎月第3
木曜日に原
則全員参加
の60～70名



で清掃活動を実施されていますが、社長さんは10年以上前から毎日、始業前に近隣の清掃をされているそうです。平成10年に現在の場所へ移転して来られた当時はごみの量も多く、近隣に酒瓶などが山積みで放置され、子供が空き瓶をめがけて石投げをしたり、会っても挨拶もしない状況だったそうですが、まず付近の整理を行い、挨拶運動を始められた結果、地域とのつながりもでき、みんなが挨拶するようになり、大人と子供の交流もできるようになったということです。

最近では環境意識の高まりとともにモラルも向上しており、近隣の方や企業などもごみ拾いをしてくれているため、あらゆるところでごみが減ってきているそうです。



取材当日も、社長さんは海外出張があるということ
でお忙しそうでしたが、始業前からごみ拾いをされ、取材も快く受けてくださいました。トップの率先垂範がイマックのエコフオスター活動の大きな原動力になっているように感じました。

（南部環境・総合事務所環境課）

平成23年度は
びわ湖の日30周年です

滋賀県は、県民による石けん運動の盛り上がりなどを背景に1980年（昭和55年）7月1日、全国に先駆けて、琵琶湖の富栄養化の原因となる窒素、リンの排出規制等を定めた「滋賀県琵琶湖の富栄養化の防止に関する条例」（琵琶湖条例）を施行しました。

その翌年、琵琶湖条例の施行1周年を記念して、7月1日を「びわ湖の日」とすることに決定しました。平成23年は、びわ湖の日が定められてから、30周年となります。

この「びわ湖の日」30周年を契機として、「みんながびわ湖をきれいにすること」、「豊かなびわ湖



ロゴマーク

（成安造形大学 三枝美春さん作）

を取り戻すこと」そして「びわ湖にもっと関わること」が、びわ湖の日の取組として広く展開されることを目指して、4月以降、様々な行事が展開されます。7月には、びわ湖を守る取組の軌

跡、今後の展望等の講演や分科会を含めた「びわ湖の日30周年記念シンポジウム」も予定されています。

各行事の詳細については、今後決まり次第、随時報告させていただきますので、皆さんの積極的なご参加をお願いいたします。

（循環社会推進課）

2月までの合意団体

- ・株式会社今井工業（日野町）
国道477号
（日野町山本南交差点～三十坪交差点）

発行

滋賀県琵琶湖環境部循環社会推進課

電話 077-528-3492 FAX 077-528-4845

eメール df00@pref.shiga.lg.jp